

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会
(事務局：全国私立学校教職員組合)
No.22 2020年11月2日(月)

自治体議会提出まであと1ヶ月

学習会で主体者を増やし、街に出て世論をつくろう

11月に入りました。私学助成署名のとりくみも、都道府県議会への提出が残り1ヶ月前後というところまで迫ってきています。推進ニュース21号で報じたように、文科省が「少人数学級実現」に向け財務省に対し譲らない姿勢を見せる情勢です。各県の奮闘が求められます。

兵庫：10月18日私学助成署名運動スタート学習会 開催

2020年11月4日

<h1>N 私学助成署名 NEWS</h1> <p>すすめる会/推進会議</p>	〒650-0011
	神戸市中央区下山手通7丁目11-16 協英ビル205号
	兵庫県私学助成運動推進会議/兵庫県私学助成をすすめる会
	Tel 078-341-3904 Fax 078-371-4994
	E-mail h-skr@bfletsm.bfct.ac.jp

ここが重要!!

「声を出さないと、事態は変わらない。声を出し続けないと、事態は後退する！」

情勢を共有する場面「学習会」を設定しよう

2021年度予算における「少人数学級の実現」については、21号掲載記事にあるように、「財布を持っている方が強いかもしれないが、負けられないためにしっかり闘いたい」とまで萩生田文科相が発言しています。コロナ禍により安全・安心のための少人数学級実現要求の波が大きくなっている情勢を共有する必要があります。

一方、公立で少人数学級が実現できる教職員定数の改善がすすんでも、私立学校での実現には、私学経常費助成においてそれに見合った増額が必要になります。概算要求で「事項要求」とされている「少人数によるきめ細かな指導体制への支援」項目の額を決していくのがこの秋の私学助成全国署名運動だということを、再度共有することが必要です。

遅くともは無!!

9月中に求められた学習会の開催ですが、今からでも遅くありません。こまめな学習会を学園毎に開催し、私学助成署名運動の空気をつくりましょう!!

世論を起こそう!!

11月3日、愛知でBIGフェス、神奈川で私学のつどいが開催されます。街に出て私学の教育条件改善の世論を起こしましょう。

学費滞納調査の結果発表も重要です。まだ間に合います。大至急事務局本部へ送ってください。

今年も秋の署名の季節がきました。10月18日に行われた署名運動スタート学習会には、9学園からZOOM参加7名を含め教職員22名、父母6名の参加がありました。全国私教連副委員長・岩井繁和さんより、「大阪維新府政の私学助成政策～その光と影～」と題して講演していただきました。大阪府政が私学に対してどのような政策をしてきたのか、歴代の知事を上げながらその「光と影」、それによって大阪の教育がどのようになっていったのかを説明していただきました。

大阪維新府政の私学助成・私立高校政策がもたらしたこと

1. 授業料支援補助制度拡充が引き起こしたこと

- (1) 拡充＝無償化対象の所得制限緩和：年収350万円未満から630万円未満に(対象は約50%)
保護者一部負担：年収630万円～800万円未満(約25%)
- (2) 私立高校志願者の急増(2013年度以降)と大阪府立高校の定員割れ
- (3) 私立高校志願者・入学者の「二極分化」：2013～2015年度が顕著
共学校の急増と女子校の定員割れ

2. 経常費助成の削減・抑制が引き起こしたこと

- (1) 有期雇用教員(特に常勤講師)の急増
※常勤講師率25%、非常勤講師含む有期雇用率：51%(2016年度以降)
- (2) 学費の値上げ2010年度：53万円⇒2019年度：60万円

続いて「私学教育と私学助成の仕組み」と題して、神戸山手の花山先生からパワーポイントを用いて、特に父母の方に分かりやすく「経常費補助とは」「補助金の流れ」「初年度納入金、兵庫は全国で何番目」「国が増額したのに県独自の補助金は削減！」等々説明をしてもらいました。

兵庫の私学助成運動は、1969年5月「私立高校生に月1,000円の授業料補助を！」をスローガンに署名が始まりました。劣悪な教育環境、労働条件の中、私たちの先輩が始めたこの運動がようやく590万円未満の家庭まで実質授業料無償になりました。さらに、ほとんどの政党が「私学も無償に」を言うようになったのです。声を上げたから事態が変わりました。しかし声を出さなくなると事態は後退します。私たちはこの運動を次世代につないでいく必要があります。

兵庫の今年の目標は **10万筆** です

そこで次のことを追求してください。

- 職場で学習会を開く
- 生徒にこの必要性を伝える
- 学校に来ている業者さんに署名をお願いする
- ご家庭でも親戚友人に協力してもらう



県議会への提出は、
12月上旬の予定ですので、
遅くとも11月25日(水)必着で
私教連書記局に届けてください。

「9月末学費滞納調査」
しめきり11月11日まで延長
1校でも多く集約しよう